



森林の地理情報を基に森林の成長予測と収穫した場合の収益を評価し、それらを基に、地域全体の人工林から持続的に供給できる収穫計画を策定し、木材生産量を予測します。その際、地域全体として安定的に木材を供給することを前提としています。このような仕組みの社会実装を目指しています。